

「自由に手話で話しができる社会に」

やぎ まさゆき
八木 昌幸さん(33歳) 一宮町須行名

質問 八木さんの生い立ち～誕生

八木 昭和52年3兄妹の長男として生まれました。その時から耳が聞こえなかったようで判明したのは3歳になってから…保育所にて保育士さんから指摘を。姫路聾学校に通いはじめ、4・5歳の幼稚園の時は母と毎日家から通い、6歳小学部になり寄宿舎での生活に。寄宿舎は厳しく嫌でした。小学部2年が終わる頃、地元の学校に通ってはどうかと話があり、私も母も一緒に良いという理由から神戸小学校に転校しました。

質問 小学校から中学、高校、専門学校…就職

八木 席は一番前でしたが、先生の口の動きだけではよく分からず、教科書や板書を見て勉強。友達も何人かできましたがテレビゲームとかで遊ぶくらい。一宮南中から山崎高校、そして、伊丹市の県立障害者職業能力開発校と進み、卒業後は大阪の会社に就職。しかし、コミュニケーションが上手いかず一年で退職し実家の家業を手伝いました。

質問 挫折から“手話”との出会い。そして講師に。

八木 (実家で)ずっとひきこもっていましたが、手話が出来たら他の人と話ができるのではと思い、父の知り合いのろうあ者と初めて会いました。手話サークルに通い少しずつ手話を覚えました…父の力が大きかった。手話のある程度覚えた頃、先輩ろうあ者について行き、小学校手話教室に初めて参加しました。その後、手話講師の養成講座を受けて教える方を学びました。もし手話がなければ今の自分は…。

質問 未来に向けて…八木さんの思いを。

八木 本当は小学校の先生になりたいかったです。今、手話教室で子どもたちを教えているのでちょっと夢を叶えられたかな。今、子どもたちに種まきをして、将来通訳者を目指してくれたらうれしいです。たくさんの方が手話を覚えて、自由に手話で話しができる社会に。わざわざ通訳を頼まなくても、手話で自由に話しができたらね。これからも聴覚障がいに対する理解や手話を広めていきたいと思っています。

八木さんの生い立ちをお聞きして、いろんな場面で苦労されてきたことを実感しました。また、若い通訳者が育たないと10年先大変なことになるとの…やはり、子どもたちへの“種まき”が大切です。(本部・一宮支部 波多野好則)



手話通訳で同席いただいた
尾形治美さん(姫路市)(右)



聴覚障がいについて考える機会に
～福祉委員研修会(8/28)～



手話をはじめたのは23歳から…
～夏休み親子手話教室(8/3)～



家族で素麺の製菓業を。
「バイクを買うのにお金を貯めています。」

宍粟市の人口と高齢化率 (8月31日現在)

	人口	65歳以上人口	高齢化率	H21.8月末 高齢化率
山崎	25,436	6,208	24.4%	24.0%
一宮	9,726	2,797	28.8%	28.5%
波賀	4,372	1,401	32.0%	31.8%
千種	3,577	1,182	33.0%	32.8%
全体	43,111	11,588	26.9%	26.6%

資料は宍粟市市民生活部提供

応募方法

はがき、FAXで、パズルの答えと住所、氏名、今月号の「こんにちは! 社協です!!」に対する感想を記入し、応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に粗品を進呈します。

※切:平成22年9月30日

住所:〒671-4137

宍粟市一宮町閑賀300番地

FAX:0790-72-8788

宛先:宍粟市協「ふくし/パズル」係

8月号の答え「敬老会」。
右の方が当選されました。(敬称略)

□にあてはまる漢字4文字を考えてください。

ヒント:
社協でも斡旋、
販売しています。
11頁で紹介。



池本つや子(千種町)

福山 千鶴(山崎町)

垣本 和子(一宮町)

春本みち子(山崎町)

寺元美智子(山崎町)

No.
62
puzzle

※この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部を活用し作成しています。 ※当広報紙に掲載している氏名および写真等については、ご本人の承諾を得て掲載しています。

編集発行／社会福祉法人 宍粟市社会福祉協議会

〒671-4137 兵庫県宍粟市一宮町閑賀 300 TEL0790-72-8787・FAX0790-72-8788

Eメール: info@shiso-wel.or.jp URL http://www.shiso-wel.or.jp

■山崎支部／TEL0790-62-5530 FAX0790-62-1083

■波賀支部／TEL0790-75-3631 FAX0790-75-3650

■一宮支部／TEL0790-72-2211 FAX0790-72-8788

■千種支部／TEL0790-76-3390 FAX0790-76-3649